

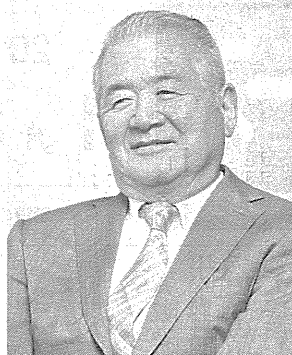
2013新春インタビュー

1 転換期のアパレル

昨年11月以降、冬物商戦による火がついた。初売りのセールをプに今年の課題などを聞

分けた三越伊勢丹の初売

り、前年に比べ減収な



TSIホールディングス
会長兼社長
三宅 正彦 氏

た。 始まりました。

暑い夏と寒い冬だけ プロパー販売の時期を
で、間の季節がなくなっ 長くするため、セールの
てきた印象を受けます。 時期を見直すことは賛成
という商品を作ったら です。夏のセールは遅ら
いいの、考えさせられ せた方がいい。ただ、冬の
ます。昔は季節に先駆け セールは初詣なども重な

TSIホールディングス(前)

「早期黒字化」を目指
し、「聖域なき構造改革」
の推進が基本方針です。
この構造改革の下で、「コ

出血止める構造改革

——TSIグループ 15年度で連結売上高・物流機能を集約統合す
の中期経営計画(2 2250億円、営業利益
012514年度の 50億円を目標にしていま
進ちよく状況はいかす。
がですか。
——構造改革では東
京スタイルソニン
グ宇都宮、同盛岡の
解散を決め、東京ス
タイルのベトナム工
場も2月末には売却
する計画です。
国内工場の解散はコス
ト構造改革、ベトナム工
場はグループ経営力の強
化が目的です。昨年9月、
サンエー・プロダクショ
ン・ネットワークを子会
社化するとともに、TS
東京スタイルという会社
の吸収も考えなくては
いけない。今はその過渡期

て先行買入する消費者も ります。地方でも1月2
いでしたが、今は必要な 日は最も売り上げが多
ときに買うというスタイ 大「グループ経営力強
ルです。買いが集中すれ やらないと厳しい。福袋
ば、商品を提供できず欠 を出すタイミンクもあ
品となる。業界の底が浅 る。百貨店全体の足並み
なくなってきました。 がそろいません。ケース
——一部の百貨店を バイケースで対応しま
除いて冬のセールがす。

は毎年ローリングしました。グループ全体の生産